

5 章 メンテナンス

- ・ 27 ページ「SR/HS(4) マスター側の設定」について補足
 - ・ レプリケーションスロット作成後の確認

```
=# SELECT * FROM pg_replication_slots;
```
 - ・ レプリケーションスロットの削除

```
=# SELECT pg_drop_replication_slot('slot_name');
```

6 章 性能分析

- ・ 39 ページ「計画タイプ(7) 集約方式 グループ集約・ハッシュ集約」
 - ・ 下部 ユニーク(Unique)

誤: DISTINCT 句を GROUP BY 句に書き換えることによって高速なハッシュが選択されるようにするといったチューニングの方法もあります。

※ プランナの対応が済んでいるため、書き換える必要はなくなりました。この記述は誤りです。

9 章 演習

- ・ 12 ページ「5 章 演習解答例 HS/SR によるレプリケーション構築」
 - ・ 上部「2.ex2_bを新たにマスターサーバとしてスタンバイサーバ ex2_cを作成してください」

「ベースバックアップを取得します」と「マスターサーバにてレプリケーションスロットを作成」の手順は逆の方が望ましい。

※ pg_basebackup コマンドにて “-S ex2_c” とスロットを指定しているため
 - ・ 上部 スライド最後の実行例

```
正:    $ pg_ctl start -D ex2_c
誤:    $ pg_ctl promote -D ex2_c
```